

◆知的要求が高まり、自分なりに考え行動できるころ(目安:5才ころから)

話し言葉が確立します。また、年下の子の面倒をみるなど「思いやりの心」がもてるように。自分で読んだり書いたりするのも楽しめる時期です。お友だちとの関係も深まります。



絵本選びのポイント→ 主人公の心の動きが描かれている絵本。
自然科学や平和・命など、さまざまなテーマの絵本を。

書名	著者名	出版社	請求記号
アルフィとくらやみ	エロー・ル・カイン/絵 サリー・マイルズ/作	評論社	エル
王さまと九人のきょうだい	赤羽 末吉/絵 君島 久子/訳	岩波書店	Eア・セカムカシ
こねこのチョコレート	B・K・ウィルソン/作 大社 玲子/絵	こぐま社	Eオ
たべものやさんしりとりたいかい かいさいします	シゲタ サヤカ/作	白泉社	Eシ
100かいだてのいえ	いわい としお/作	偕成社	Eイ

◆自分とは異なる人の特性や持ち味に気づくころ(目安:6才ころから)

お友だちとイメージを共有し、連帯感に喜びを感じるころ。また、自己の内面を見つめたり、時の流れや社会の変化などを理解できるように。思考力が高まり、文字への興味も深まります。



絵本選びのポイント→ 主人公の達成感や成長に共感でき、その喜びや感動をわかちあえる本。
詩や美しい言葉も楽しめます。

書名	著者名	出版社	請求記号
いちねんせいのおいちにち	おか しゅうぞう/作 ふじた ひおこ/絵	佼成出版社	Eフ
エルマーのぼうけん	ルース・スタイルス・ガネット/作	福音館書店	93ガ
がっこうだってどきどきしてる	アダム・レックス/文 クリスチャン・ロビンソン/絵	WAVE出版	Eロ
歯がぬけた	中川 ひろたか/作 大島 妙子/絵	PHP研究所	Eオ
りんごかもしれない	ヨシタケ シンスケ/作	ブロンズ新社	Eヨ

◆英語の絵本

きららとしよかん明德館とフォンテ文庫では、英語絵本の読み聞かせ・おはなし会を行っています。英語絵本にふれて、世界への扉を開いてみませんか。



絵本選びのポイント→ 日本語でも英語でも読んでくれる人とのふれあいが大事なのは同じです。
音楽を聴くように英語絵本を楽しみましょう。

書名	著者名	出版社	請求記号
A color of his own	Leo Lionni/作	Random House	EL
Curious George	H. A. Rey	Houghton Mifflin	ER
Frog and Toad are Friends	Arnold Lobel/作	HarperCollins Publishers	EL
GOODNIGHT MOON	Margaret Wise Brown/作 Clement Hurd/絵	HarperCollins Publishers	EH
The Three Billy Goats Gruff	Marcia Brown/作	ラボ教育センター	EB

本ではぐくむ こどものこころ



子どもは本が大好きです。
成長期ごとにおすすめの本を紹介しています。
子どもと大人が本を介してゆったり過ごす時間は、子どもの成長を支える宝物です。

◆ねんねのころ(目安:0才前半ころから)

やさしい声やあたたかな語りかけが、赤ちゃんの心の栄養へとつながります。「こもりうた」や「わらべうた」など、身近な人の声による心地よい体験から、信頼感や安心感が生まれます。



絵本選びのポイント→ 背景はなく、色や輪郭がはっきり大きく描かれている絵本。人や動物が正面を向いている絵本がおすすめです。

書名	著者名	出版社	請求記号
いないいないばあ	松谷 みよ子／文 瀬川 康男／絵	童心社	Eセ・アカチャン
おせんべやけたかな	こが ようこ／構成・文 降矢 なな／絵	童心社	Eフ・アカチャン
くっついた	三浦 太郎／作・絵	こぐま社	Eミ・アカチャン
だるまさんが	かがくい ひろし／作	ブロンズ新社	Eカ・アカチャン
もこもこ	谷川 俊太郎／作 元永 定正／絵	文研出版	Eモ・アカチャン

◆はいはい・おすわり・たっちのころ(目安:0才後半ころから)

「ばぶー」などのなん語を発し、かんたんな言葉の意味がわかりはじめます。手先が器用になり、指さしができるようになります。動作や言葉のまねっこも大好きです。



絵本選びのポイント→ 赤ちゃんの身近な物が出てくる絵本。リズムカルな言葉や擬音語、擬態語などのオノマトベ絵本もおすすめです。

書名	著者名	出版社	請求記号
でてこいでてこい	林 明子／作	福音館書店	Eハ・アカチャン
どーこかな?	こが ようこ／作	瑞雲舎	Eコ・アカチャン
ばいばい	まつい のりこ／作・絵	偕成社	Eマ・アカチャン
はくしゅぱちぱち	中川 ひろたか／作 村上 康成／絵	ひかりのくに	Eム・アカチャン
ぶーぶーじどうしゃ	山本 忠敬／作	福音館書店	Eヤ・アカチャン

◆とことこ一人歩きのころ(目安:1才ころから)

幼児期へ移行する頃。少しの手助けと導きがあれば、自分でできることも増えてきます。また、言葉の意味が理解ができるようになります。



絵本選びのポイント→ 身近な生活が描かれ、文章が簡潔な絵本。「のりもの」や「たべもの」など、好みのものが出てくる絵本がおすすめです。

書名	著者名	出版社	請求記号
こねこがにやあ	ひろの たかこ／作	福音館書店	Eヒ・アカチャン
スープになりました	彦坂 有紀・もりと いずみ／作	講談社	Eヒ・アカチャン
どんどこももんちゃん	とよた かずひこ／作・絵	童心社	Eト・アカチャン
ぺんぎんたいそう	齋藤 稔／作	福音館書店	Eサ・アカチャン
やさいさん	tupera tupera／作	学研プラス	Eツ・アカチャン

◆ひとりで!じぶんで!全身運動が活発なころ(目安:2才ころから)

感情が豊かになり、自分の気持ちや行動を体で表現します。「いや」「もっと」などを言葉で表せるようになる頃。話せる言葉がどんどん増えていきます。



絵本選びのポイント→ 絵の中から言葉やメッセージを読み取ることができるようになります。始まりと終わりがはっきりしている絵本がおすすめです。

書名	著者名	出版社	請求記号
おおきなかぶ	A・トルストイ／再話 内田 莉紗子／訳 佐藤 忠良／画	福音館書店	Eサ・セカイカン
すっぽんぽんのすけ	もとした いづみ／作 荒井 良二／絵	鈴木出版	Eア
ちいさなうさこちゃん	ディック・ブルーナ／文・絵 いいい ももこ／訳	福音館書店	Eブ・アカチャン
でんしゃでいこう でんしゃでかえろう	間瀬 なおかた／作・絵	ひさかたチャイルド	Eマ
はらぺこあおむし	エリック・カール／作 もり ひさし／訳	偕成社	Eカ

◆なぜ?どうして?ごっこ遊びが盛んなころ(目安:3才ころから)

自分の体験を「ごっこ遊び」に取り入れるようになります。お友だちの存在を認識し、「かして」「いいよ」などの会話から、考える力や相手の気持ちを想像する力が育ちはじめます。



絵本選びのポイント→ 身近な出来事が題材の絵本がおすすめです。少し長いお話も楽しめます。

書名	著者名	出版社	請求記号
おばけのてんぷら	せな けいこ／作・絵	ポプラ社	Eセ
ぐりとぐら	中川 李枝子／作 大村(山脇) 百合子／絵	福音館書店	Eヤ
どろんこハリー	ジーン・ジョン／作 マーガレット・ブレイク・グレアム／絵	福音館書店	Eグ
パムとケロのにちようび	島田 ゆか／作・絵	文溪堂	Eシ
ピヨピヨ スーパーマーケット	工藤 ノリコ／作・絵	佼成出版社	Eク

◆できるかな?行動や結果を予測しはじめるころ(目安:4才ころから)

「自然・物・数・しりとり・言葉あそび」など、興味の幅が広がっていきます。相手の気持ちが理解でき、人とのつながりが豊かになります。決まりや社会のルールもわかるように。



絵本選びのポイント→ 現実ばなれした物語の世界も楽しめます。昔話絵本もおすすめです。

書名	著者名	出版社	請求記号
おまえうまそうだな	宮西 達也／作・絵	ポプラ社	Eミ
からすのパンやさん	かこ さとし／作・絵	偕成社	Eカ
三びきのこぶた	山田 三郎／絵 瀬田 貞二／訳	福音館書店	Eヤ・セカイカン
たまごにいちゃん	あきやま ただし／作・絵	鈴木出版	Eア
わっこおばちゃんのしりとりあそび	さとう わきこ／作	童心社	Eサ